

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

## 阪急交通社グループ 旅行概況 (10月分)について

2024年10月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

### 株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年度 同月取扱高	2019年度 同月比
海外旅行	12,346,822	7,605,550	162.3%	17,200,399	71.8%
国内旅行	18,964,787	16,050,975	118.2%	13,868,100	136.8%
訪日旅行	1,013,411	546,823	185.3%	627,629	161.5%
合計	32,325,020	24,203,348	133.6%	31,696,128	102.0%

#### 【概況】

10月の営業概況は、総取扱額323億2,502万円、2019年同月比102.0%、前年同月比では133.6%となりました。

海外旅行は、10月の出国日本人数が2019年比69.0%となり、3か月間横ばいの状況で、市場の回復は停滞しています。こうした中、当社では、テレビ通販で台湾やトルコを中心に募集告知を強化するとともに、LCCを利用したアジアの旅行商品を拡充し需要喚起を行いました。その結果、韓国をはじめ、タイ、インドネシア、香港、トルコが伸長しました。特に韓国の予約は、2019年同月比2.7倍となったほか、トルコも2019年同月比で2.2倍となり回復が進みました。

海外旅行全体の取扱高では、2019年同月比で71.8%、前年同月比では162.3%となりました。

国内旅行は、家計調査のパック旅行費が前年同月を下回るなど、物価高による消費者の節約志向が継続しています。こうした中、当社では、10月に紅葉の時期を迎える北海道、東北、甲信越を中心に募集告知を強化しました。その結果、十和田湖・奥入瀬、黒部アルペンルート、奥越後の紅葉を観光するツアーが好調に推移したほか、全国でテレビ通販を行った北海道が伸長しました。また、水上温泉に宿泊するフリープランなどJR利用の個人旅行が好調でした。

国内旅行の取扱高は、2019年同月比では136.8%、前年同月比118.2%となり、好調に推移しました。

## 株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年度 同月取扱高	2019年度 同月比
海外旅行	2,912,094	2,666,427	109.2%	3,782,598	77.0%
国内旅行	198,305	190,286	104.2%	268,422	73.9%
訪日旅行	20,091	2,534	792.9%	6,373	315.3%
合 計	3,130,491	2,859,247	109.5%	4,057,395	77.2%

### 【概況】

10月の営業概況は、総取扱額31億3,049万1千円、前年同月比109.5%、2019年同月比では77.2%となりました。

海外旅行は、中国への業務渡航の回復が遅れているものの、インドなどが上昇基調にあり、2019年同月比77.0%、前年同月比109.2%となりました。

国内旅行は、業務出張、企画旅行ともに堅調に推移し、2019年同月比73.9%、前年同月比104.2%となりました。

## グループ2社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年度 同月取扱高	2019年度 同月比
海外旅行	14,892,896	9,904,758	150.4%	20,965,634	71.0%
国内旅行	19,127,558	16,208,506	118.0%	14,037,217	136.3%
訪日旅行	1,033,502	549,357	188.1%	634,002	163.0%
合 計	35,053,956	26,662,621	131.5%	35,636,853	98.4%

※グループ内取引を相殺したものです。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724